

会 議 録

会 議 名		第 55 回 八王子市ごみゼロ社会推進協議会			
日 時		令和 2 年(2020 年) 1 月 23 日 (木)	開始	午前 10 時 00 分	終了 午前 11 時 30 分
場 所		八王子市役所 本庁舎事務棟 7 階 702 会議室			
出 席 者	委 員	石井委員、中代委員、加地委員、間嶋委員、富田委員、天野委員、押山委員、清水委員、安瀬委員、中村委員、上村委員 以上 11 名			
	事務局等	木下資源循環部長、坂野ごみ減量対策課長、堂本廃棄物対策課長、岡部清掃施設整備課長、滝口ごみ総合相談センター所長、鈴木戸吹清掃事業所長、大塚館清掃事業所長、岡田戸吹クリーンセンター所長、中村北野清掃工場長 【ごみ減量対策課】林課長補佐、田代主査、河井主査、前川主任、日下主任、松川主事、小口主事、森田嘱託員 【廃棄物対策課】河内課長補佐 【ごみ総合相談センター】門倉専門幹 【館清掃事業所】境専門幹、久保田主査、隅田主査 【戸吹クリーンセンター】伊藤課長補佐			
欠 席 者		佐戸委員、河西委員、大貫委員 以上 3 名			
議 題		<ol style="list-style-type: none"> 1. 過去 5 年間のごみ量の推移について (資源循環白書より) 2. 令和 4 年度開始予定のごみ・資源物の収集及び収集体制の見直しについて 3. 容器包装リサイクル協会によるベール検査の結果について 4. 令和元年台風 19 号による被害状況とその対応について 【資源循環部】 5. ミクロネシア連邦チューク州におけるごみ問題改善プロジェクトについて 6. 事業者向け 3R 講習会の開始について 7. 令和 2 年度ごみゼロ社会推進協議会日程について 8. その他 			
公開・非公開の別		公開			
傍 聴 人		なし			

<p style="text-align: center;">配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 第 55 回ごみゼロ社会推進協議会 席次表 ・ 八王子市ごみゼロ社会推進協議会 委員名簿 ・ 資源循環白書 ・ 資料 1 令和 4 年度開始予定のごみ・資源物の収集体制の見直しについて ・ 資料 2 容器包装リサイクル協会によるベール検査の結果について ・ 資料 3 令和元年台風 19 号による被害状況とその対応について【資源循環部】 ・ 資料 4 広報はちおうじ 国際協力事業特集号 ・ 資料 5 事業者向け 3R 講習会 周知チラシ ・ 資料 6 令和 2 年度ごみゼロ社会推進協議会日程 (案)
<p>会議の内容</p> <p>本題</p>	<p>事務局より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第と資料確認 <p>1. 過去 5 年間のごみ量の推移について (資源循環白書より)</p> <p style="padding-left: 40px;">(ごみ減量対策課 林課長補佐より資源循環白書を説明)</p> <p>【意見、質疑応答等】</p> <p>委員：今後、北野清掃工場が休止し、現在建設中の館清掃工場が稼働する予定となっている。戸吹清掃工場も老朽化していると思われるが、今後どのように対応していくのか。</p> <p>市：工場の平均耐用年数は、25 年と考えられており、戸吹清掃工場は現在 21 年目である。まだ使用できる設備もあるため、平成 28 年から平成 31 年の 4 年間で延命化対策工事を実施し、10 年から 15 年長く、稼働することができるようになった。</p> <p>委員：私は昭島市の清掃工場の近くに住んでいる。昭島市の清掃工場が延命化する話が出たとき、地域住民としてはとても心配であった。排ガス等の国の基準値が厳しくなったり、湯ったり館の存在であったり、工場見学を行ったり、市のほうでも地域住民が安心できるよう、対応していると思うが、清掃工場の存続というのは、地域住民にとって大切なことなので、一応質問させていただいた。</p> <p>委員：平成 31 年 4 月に新ごみ処理基本計画を策定しているが、今後、どのようにごみ減量を推進していくのか。</p> <p>市：ごみ処理基本計画に記載されている取組を、本協議会にて進捗管理し、ごみ減量に取り組んでいく。</p>

委員：今年度のごみ量の見込みは、どうなっているのか。
市：上半期は、ごみ・資源物の量は、前年度に比べて減少傾向となっている。

2. 令和4年度開始予定のごみ・資源物の収集及び収集体制の見直しについて

(ごみ減量対策課 河井主査より資料1説明)

【意見、質疑応答等】

委員：排出頻度変更・見直しについて、増やすのか、又は減らすのか。

市：新聞等、収集量が減っている品目については、排出頻度を増やすことは想定していない。今後、各品目の収集量のデータを整理したうえで、検討をしていく。

委員：例えば、週によって、出す曜日が違うと市民も混乱すると思うが、現在2週に1回の品目は、3週に1回の収集となるのか。

市：今後検討していくが、収集カレンダーの構成も踏まえて週単位で考えることになると思う。

委員：町会や自治会をとおして周知したほうが良い。月に1度開催される、町会自治会連合会常任理事会で説明をしたら良いのではないかと。

市：市民全体に関わることなので、適切な時期に説明を行いたい。また、町会単位での説明会やイベント等で、広く周知活動を実施する予定である。

市：平成16年の有料化の際は、各町会で説明会を行い、制度が定着し、市民の意識が高まったと考えている。
今回の収集エリアの変更についても、説明会に併せてごみの減量・資源化について報告できればと考えている。

委員：北野清掃工場が休止となるが、併設しているあったかホールの運営はどうなるのか。

市：施設運営については、コスト面や利用状況等を勘案し、しっかりと議論を重ね、適切に判断していく。

3. 容器包装リサイクル協会によるペール検査の結果について

(戸吹クリーンセンター 伊藤課長補佐より資料2を説明)

【意見、質疑応答等】

委員：収集袋の破袋度とは、どのような評価なのか。また、袋を破って出したほうがいいのか。

市：袋を破く必要はない。ただし、袋に入った状態のものを、さらに袋に入れて排出されると、外側の袋しか破袋機で破袋できないので、二重で袋に入れて出すことはやめてほしい。

委員：ペットボトルのキャップとラベルの分別について、今後収集の際に警告ラベルを貼り、回収を行わないということも有効ではないか。

市：平成28年からキャップとラベルを分別するように周知を始めた。当時は、キャップとラベルが約80%付いたまま排出されていたが、現在は約30%まで減少している。この数値をさらに減らすため、回収を行わないということも、内部で議論しているところである。

委員：ペットボトルのキャップの下に付いているリングは、ペットボトルと材質が異なっているが、どのように処理をしているのか。

市：現在は、ペットボトルにリングが付いたまま搬出している。その後、搬出先の工場で破砕して比重選別を行い、ペットボトルとリングを選別している。

委員：ラベルとキャップを外すという単純な話なので、排出状況が悪いところに関しては、周知を徹底して改善を促してほしい。ランクが悪くなると市に入るお金が減るということを、PRすれば市民のモチベーションにもなると思う。

市：ペットボトルの排出状況が悪いということは、恐らく他のごみ減量・資源化の取組も進んでいない。そういった、住宅に地道にきめ細やかに対応していくことが、遠回りのように見えて、一番ごみの減量・資源化につながると考えているので、しっかり対応していく。

委員：注射針をペットボトルに排出しているのを見たことがある。使用する人は限定されると思うが、何か対応することはでき

ないのか。

市：八王子市では、使用済み注射針専用の回収ボトルに入れて、処方された薬局等に返却するように周知している。また、八王子市医師会や八王子薬剤師会と協力して、在宅医療患者に向けた分別のリーフレットを配付している。

4. 令和元年台風 19 号による被害状況とその対応について 【資源循環部】

(ごみ減量対策課 林課長補佐より資料 3 を説明)

【意見、質疑応答等】

委員：市の職員が手作業でシャベルを使い、必死に泥をトラックに積んでいた。民間の重機を借りて作業する等、現場の職員の負担を減らす方策を考えたほうが良い。

5. ミクロネシア連邦チューク州におけるごみ問題改善プロジェクトについて

(ごみ減量対策課 河井主査より資料 4 を説明)

【意見、質疑応答等】

特になし

6. 事業者向け 3R 講習会について

(ごみ減量対策課 田代主査より資料 5 を説明)

【意見、質疑応答等】

委員：市民にしっかり周知しているのか。

市：事業者向けの講習会なので、対象となる事業者については、個別に案内を行っている。

7. 令和 2 年度ごみゼロ社会推進協議会日程について

(ごみ減量対策課 林課長補佐より資料 6 を説明)

【意見、質疑応答等】

特になし

	<p>8.その他</p> <p>【意見】</p> <p>委員：ごみの出し方は、各自治体で異なる。市外からの転入者に対し八王子市のルールを周知徹底するのは難しい。</p> <p>市：転入者に対しては、転入の手続きをした際に、分別の手引きと収集カレンダーを各市民事務所で配付して、周知している。</p> <p>委員：以前、学生が住むような、管理人のいない集合住宅のペットボトルの排出状況があまり良くなかったので、市から啓発用のチラシを頂き、配布したところ排出状況が改善された。リサイクル推進員等に事例を紹介し、取組を進めてほしい。</p> <p>市：八王子市の場合、特にニュータウン地域にそういう集合住宅が多い。市では、学校や学生寮に直接伺い、出前講座やチラシの配布を行っている。学生は4年で入れ替わるので、ルールを定着させるのが難しいところもあるが、リサイクル推進員等と協力しながら、取組を進めていきたい。</p> <p>市から</p> <p>2月8日開催予定の消費生活フェスティバルに参加する。</p> <p>座長から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回は、4月24日（金）午後2時から502会議室で開催を予定している。 <p>会議録の署名については、上村委員にお願いします。</p>
<p>会議録 署名人</p>	<p>令和 年 月 日 署名人</p>